

<報道発表資料>

令和3年2月12日

県立高校における耐震性の不足する建物の判明について

既に耐震化が完了しているものと整理していた体育館のうち、1棟の耐震性が不足することが判明しました。

その他、現在対策を進めている食堂兼合宿所についても、新たに9棟の耐震性が不足することが判明しました。

1 新たに耐震性の不足が判明した建物

- ・体育館 1棟（浦和高校）
- ・食堂兼合宿所 9棟（与野高校、春日部工業高校、皆野高校、越谷北高校、八潮高校、上尾鷹の台高校、日高高校、栗橋北彩高校、庄和高校）

2 発覚の経緯

県立学校に実施した避難所に関するアンケートで、教育局において耐震性があると整理していた建物について、耐震性に疑義がある旨の回答があった。そのため、県立学校の耐震化の状況を再調査した結果、耐震性の不足する建物が新たに判明した。

3 今後の対応

体育館は、令和3年度に補強設計及び補強工事を行うよう、必要な手続きを進める。

食堂兼合宿所は、令和3年度に耐震補強設計、令和4年度に耐震補強工事を行うよう、必要な手続きを進める。